

# 1 通信教育の概要

## 1 目的

本通信教育は、主として知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員の養成を行うことを目的としています。

## 2 受講資格

受講資格は、次のいずれかに該当することが必要です。

- (1) 学校教育法に基づく大学・短期大学卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で1年以上その業務に従事した者。
- (2) 学校教育法に基づく専修学校の専門課程【修業年限2年以上のものに限る】(専門学校) 卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で1年以上その業務に従事した者。
- (3) 学校教育法に基づく高等学校卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で2年以上その業務に従事した者。
- (4) 学校教育法に基づく専修学校の高等課程(高等専修学校) 卒業者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で2年以上その業務に従事した者。
- (5) 本会が実施する「知的障害を理解するための基礎講座」修了者で、人材育成・研修委員会が定める施設・事業ならびに職種で2年以上その業務に従事した者。
- (6) 知的障害援助専門員養成通信教育(平成12年度以降)を受講した者で、未修了の者。

※実務経験については、2022年3月31日現在で定められた年数を満たしていなければなりません。

※人材育成・研修委員会が定める実務経験については、16ページを参照してください。

※非常勤職員は、下記の条件をすべて満たしている場合に実務経験として該当します。

A. 正職員と比べて3/4以上勤務している。

B. 施設長もしくは法人理事長の証明がある者。

## 3 定員

450名

## 4 募集期間

2021年11月1日～2022年2月末日(定員になり次第締め切り)

## 5 受講期間

2022年4月1日～2023年3月31日

## 6 受講料

受講料(上記2.受講資格の(1)～(5)に対応) ■会員施設職員 66,000円 一般 69,000円

再受講料(上記2.受講資格の(6)に対応) ■会員施設職員 53,000円 一般 56,000円

※受講料には、テキスト代およびスクーリング受講料が含まれます。

※再受講料には、テキスト代は含まれません(スクーリング受講料は含まれます)。

※一度納入された受講料は返金できませんので注意してください。

## 2 受講内容等

### 1 教 科 目

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ①知的障害者福祉総論        | ⑥知的障害者の医療       |
| ②知的障害者援助技術        | ⑦知的障害者の生活支援     |
| ③事例研究             | ⑧障害福祉事業のマネジメント  |
| ④知的障害を伴う自閉症スペクトラム | ⑨知的障害の併存症（重複障害） |
| ⑤知的障害者の心理         |                 |

### 2 履修内容

#### ①自宅学習

- ・本講座専用のテキスト（9科目）を用いて学習します。
- ・科目ごとに指定課題に沿ってレポートを作成し、所定の期日までに提出します。
- ・レポートは、1科目につき原稿用紙5枚（1800～2000字）です。
- ・レポートには講師の評価・講評を付して返却します。

#### ②スクーリング

##### ●スクーリングの内容について

- ・9科目の講義および各教科の試験を実施します。
- ・学識経験者や各分野のスペシャリストが講義を行います。

##### ●実施方法について

- ・新型コロナウイルス感染症による状況に応じ、今後決定いたします。
- ・直接会場に集合する対面による開催や、インターネットを活用した方法などを検討しています。

#### 再受講について

再受講は30～51期生として受講していた方で、修了判定の結果「未修了」となった方が対象です。なお、在籍中に履修した科目は無効となるため、すべての科目のレポート提出と、スクーリングに参加し、試験を受けなければなりません。

再受講料には、テキスト代が含まれていませんので受講時のテキストを使用してください。ただし、希望により最新のテキストを1冊あたり1,000円で購入することができます。

### 3 修了判定

修了の判定は、レポートの評価、スクーリングの参加および試験の成績により総合的に行います。

修了判定を受けるためには全教科目の出席（参加）が必要です。欠席（不参加）の教科目がある場合は修了できません。

## ■学習計画（予定）

学習期間	学習教科（レポート提出教科）	学習期間	学習教科（レポート提出教科）
4/1～4/10	準備期間（教材到着）	8/11～10/10	⑥知的障害者の医療 ⑦知的障害者の生活支援
4/11～6/10	①知的障害者福祉総論 ②知的障害者援助技術		
6/11～8/10	③事例研究 ④知的障害を伴う 自閉症スペクトラム ⑤知的障害者の心理	10/11～12/10	⑧障害福祉事業のマネジメント ⑨知的障害の併存症（重複障害）

- ・テキスト改訂等により、学習する科目の順序が変更となる場合があります。
- ・レポートの提出期限は、あらかじめ日程が決まっています。
- ・レポートの評価は、各科目担当講師が行います。

## ■スクーリング実施予定表

### ●実施期間

2023年1月（予定）

### ●実施方法

- ・新型コロナウイルス感染症による状況により、今後決定いたします。
- ・直接会場に集合する対面による開催やインターネットを活用した方法などを検討しています。

### ●実施内容

- ・スクーリングの講義は、各科目担当講師が行います。
- ・講義内容、テキストより出題した確認のためのテストを行います。

### ●その他

- ・インターネット環境の整備について

新型コロナウイルス感染症や天災等によりスクーリングが行えない場合、代替措置としてインターネット環境を活用したカリキュラムに変更する場合があります。

例として、講義動画の視聴、Web会議システムを活用した授業が挙げられます。何れも通信量が多くなるため、パソコン、タブレットやスマートフォンといったインターネット機器並びに、通信量無制限のプランにする等、インターネット環境を整備されることをお勧めします。

※インターネット機器につきましては、パソコンを推奨します。

## ■52期生講師一覧（予定）

科目名	講師名
①知的障害者福祉総論	小澤 温（筑波大学） 谷口 泰司（関西福祉大学） 本多 徹（社会福祉法人光風会） 矢野 明宏（東京通信大学）
②知的障害者援助技術	白石 孝之（社会福祉法人彩明会） 鈴木 良（同志社大学） 高橋 智秀（社会福祉法人みずほ厚生センター） 中野 陽子（和泉短期大学）
③事例研究	川口 豊（社会福祉法人天王福祉会） 長澤 正樹（新潟大学） 森 公男（社会福祉法人まちのひ）
④知的障害を伴う 自閉症スペクトラム	志賀 利一（社会福祉法人横浜やまびこの里） 讓田 和芳（合同会社オフィスぼん） 田熊 立（千葉県発達障害者支援センターCAS） 中野 伊知郎（社会福祉法人侑愛会）
⑤知的障害者の心理	飯田 昭人（北翔大学） 齊藤 宇開（たすく株式会社） 佐々木 新（川崎医療福祉大学） 諏訪 利明（川崎医療福祉大学） 平野 晋吾（福山市立大学） 福島 寿美子（たすく株式会社）
⑥知的障害者の医療	相崎 貢一（ひかりクリニック東京） 江川 文誠（えがわ療育クリニック） 小沢 浩（社会福祉法人日本心身障害児協会） 片山 雅博（社会福祉法人旭川荘） 鴨下 加代（県立広島大学） 土路生 明美（県立広島大学）
⑦知的障害者の生活支援	金丸 博一（社会福祉法人柏学園） 佐藤 繭美（法政大学） 佐野 和明（社会福祉法人愛育会） 松永 千恵子（国際医療福祉大学）
⑧障害福祉事業のマネジメント	榎本 則幸（東京通信大学） 新妻 登（特定非営利活動法人地域福祉ネットワーク） 松下 直弘（社会福祉法人岩崎学園）
⑨知的障害の併存症（重複障害）	池上 陽子（社会福祉法人日本心身障害児協会） 豊田 隆茂（社会福祉法人日本心身障害児協会） 野村 万季（相模原市立陽光園）

(50音順)

## 修了生からの一言

鹿児島県／社会福祉法人落穂会あさひが丘学園 蜂谷 知大

私は、障害者支援施設で働く中で利用者支援のスキルアップや知識の向上のために何かできることがないかと思っていたところ、「知的障害者援助専門員養成講座」を知り受講を決めました。仕事をしながら9教科のテキストを読み、レポートを期限内に提出することができるか最初は不安でしたが、やはり私の不安は的中し、時間が取れず大変なときもありました。そこで、テキストを常に持ち歩くようにして仕事の休憩時間などに少しずつ読んでいく努力をしました。読んでいくうちに、得られる知識も多く支援で役立つことが増えていくことに喜びを感じ、テキストを持ち歩くことで工作中に支援のスキルなどを再度確認することもできました。

レポート作成では、自分の今までしてきた支援の振り返りができるとともに、テキストから得た新たな知識が加わり、自分の中での支援に対する考え方が広がりました。今でも支援で困った際は、再度テキストを読み返し参考にしています。また、レポートを書くことは苦手でしたが、受講前に「通信教育の手引き教科書学習ガイド」を熟読し、日本知的障害者福祉協会のホームページに掲載されている優秀レポートを参考にすることで書き方のコツを捉えることができ、期限内にレポート作成をすることができました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症のため集合研修によるスクーリングが開催されず、オンデマンド配信による講義やオンラインテストとなりました。オンデマンドによる講義視聴となったことで他受講者の方との交流ができなくなったことは残念に思いましたが、好きな時間に授業を受けることができ、大事な部分や分からなかった部分などは何度も見返すことができるという利点もありました。また、過去問題をテキストやインターネットで事前に調べることで、当日のオンラインテストはスムーズに回答することができました。

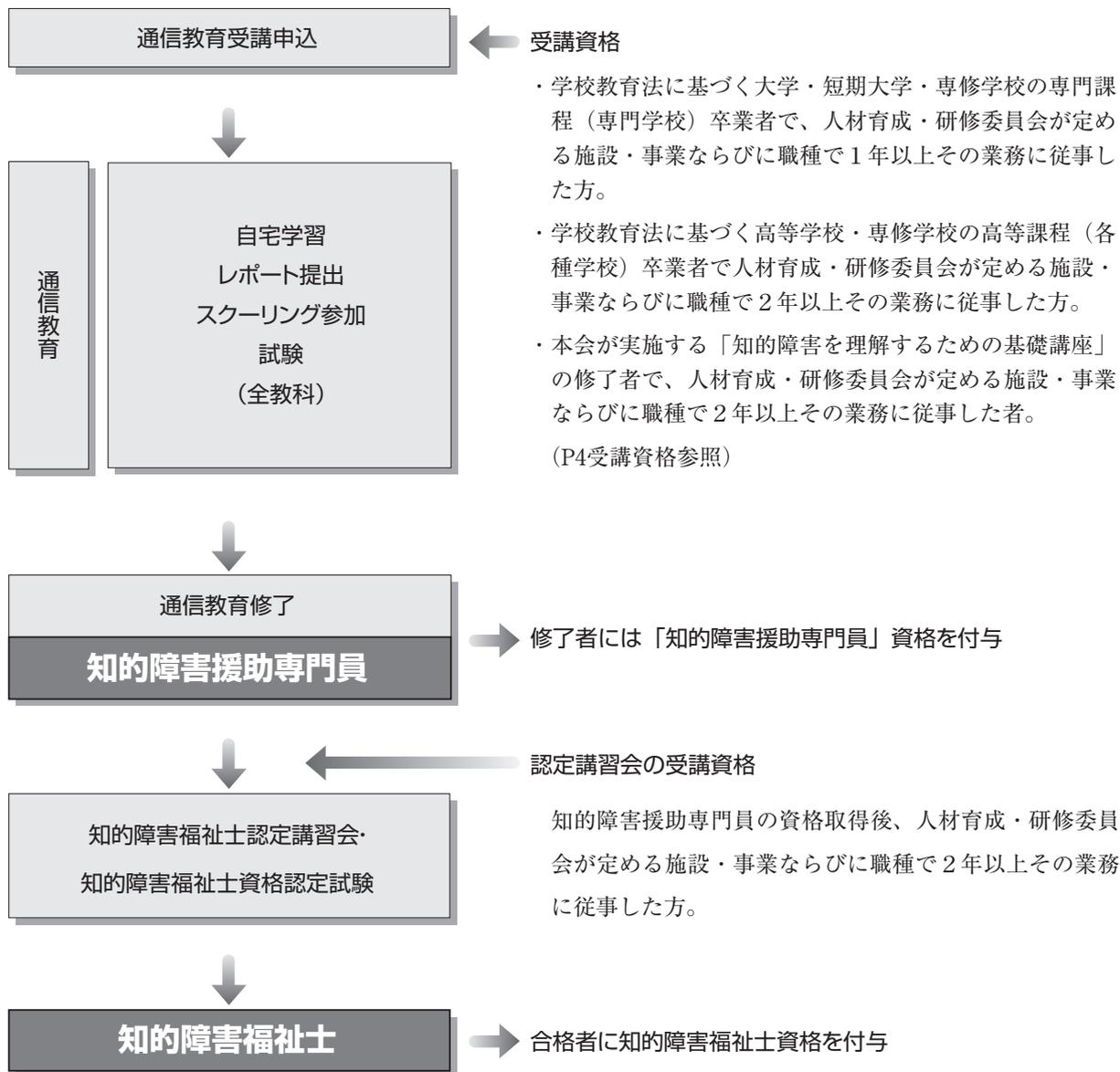
仕事をしながらテキストを熟読し、レポートを作成するのはとても大変ですが、自分に足りない知識や支援している内容と照らし合わせながらテキストを読むと、レポートが書きやすく、今後の支援にも役立っていくと思います。私も日々の支援の中で疑問点などをテキスト等で再度振り返ったり、さらなるスキルアップのために新たな資格取得に向けて取り組んだりしながら障害を持った方がいきいきと楽しく過ごせるよう努力し続けたいと考えています。受講生の皆様、「知的障害者援助専門員」を目指して頑張ってください。

(令和3年度通信教育ニュースより)

### 3 資格の付与について

本通信教育修了者には「知的障害援助専門員」の資格が与えられます。

#### ■資格認定への過程



#### 知的障害援助専門員とは

知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助にあたる専門職員として本協会が認定する資格。

#### 知的障害福祉士とは

知的障害のある人が利用する障害者施設・事業所において知的障害児・者の支援・援助に係る計画の策定・調整等とともに、支援・援助にあたる職員に対して助言・指導等を行う専門職員として本協会が認定する資格。

## 4 申込手続き

### 1 募集期間

2021年11月1日～2022年2月末日（定員になり次第締め切り）

### 2 提出書類

- ①受講申込書（19頁の所定用紙）
- ②実務経験証明書（21頁の所定用紙）  
※再受講の方は提出の必要はありません。
- ③承諾書（23頁の所定用紙）
- ④受講許可通知返信用封筒（定型郵便サイズの封筒（長3）に84円切手を貼り、ご自身の住所・氏名を記入してください）
- ⑤証明写真（縦4cm×横3cm）2枚

### 2 提出方法

所定の提出書類に必要事項を記入し、折らずにA4用紙が入る封筒（角2）に必要な分の切手を貼付し郵送してください。

### 4 受講の決定

提出書類の審査を行い、受講資格を満たしている方に受講手続き（受講許可証および郵便払込取扱票）のご案内をします。受講料の納付をもって受講の決定となります。

## 5 提出書類の記入要領

### 1 受講申込書

- ①受講申込書記入例（12頁・13頁）を参考にして必要事項をもれなく記入してください。氏名の欄に必ず押印してください。
- ②最終学歴は卒業した学校名、学部・学科名、卒業年月まで正確に記入してください。
- ③勤務先は現在の勤務先を記入してください。
- ④施設・事業の種類、および職種は16頁の表を参考にして記入してください。なお、コードは17～18頁コード表を参照のうえ記入してください。

### 2 実務経験証明書

- ①受講申込時に必要な実務経験を実務経験証明書記入例（14頁・15頁）を参考に、必要事項をもれなく記入してください。
- ②施設（事業）の種類、および職種は16頁の表を参考にして記入してください。
- ③事業所の異動等により、実務経験証明書が複数になる場合には、必要枚数をコピーして記入してください。
- ④実務経験証明書の勤務期間を見込みとして提出された方は、4月以降に証明書を再度提出していただきます。
- ⑤再受講の方は、実務経験証明書の提出は必要ありません。

### 3 承諾書

- ①通信教育を受講するにあたり、承諾書（23頁）を提出していただきます。
- ②承諾書の記載内容を確認したうえで、日付・住所・氏名の記入および押印をし、提出してください。

### 4 受講許可通知返信用封筒

返信用封筒（定型郵便サイズ【長3】）に84円切手を貼り、返送先の郵便番号、住所、氏名を記入してください。提出書類を福祉協会のホームページよりダウンロードした場合は、返信用封筒（定型郵便サイズ【長3】）をご用意ください。

### 5 証明写真

- 縦4cm×横3cmの証明写真を2枚用意してください。（スナップ写真不可）
- ①1枚は受講申込書の所定の位置に貼付してください。
  - ②残りの1枚は裏面に都道府県名・氏名を記入し同封してください。（受講証用）